

中間評価結果（平成 18、19 年度採択）

番号	研究課題名	研究代表者	評 価
19-1	凍結融解作用を受ける斜面の崩壊予知・災害危険度評価システムの確立	北海道大学 教授 三浦 清一	B
<p><研究の概要></p> <p>積雪寒冷地を対象とした寒冷地地盤災害対策に資するため、現地ボーリング調査や実物大フィールド試験、室内模型実験、室内要素試験等により、積雪寒冷地にある破碎性帯水斜面の安定解析手法を実務レベルで確立し、災害発生ハザードマップの作成や地盤災害危険度の提案などを通して、破碎性帯水斜面の崩壊予知・災害危険度評価システムを確立する。</p> <p><研究継続の妥当性評価></p> <p>研究の見通し、研究の進捗状況、ともに概ね良好であるが、確実に研究成果を得るために、指摘事項に留意しながら、現行のとおり研究を推進することが妥当である。</p>			